

一般財団法人和寒町体育協会、和寒町文化団体連絡協議会表彰式

一般財団法人和寒町体育協会表彰が11月22日（金）に、和寒町文化団体連絡協議会表彰が12月6日（金）に、それぞれ公民館恵み野ホールでおこなわれ、これまでスポーツ、文化の分野において長きにわたり活躍されている下記のかたがたが表彰されました。

■一般財団法人和寒町体育協会表彰

スポーツ賞

- 斉藤悦子さん（ミニバレー協会）
- 十川富久美さん（ミニバレー協会）
- 須賀博さん（ソフトテニス協会）
- 西田陽司さん（野球連盟）



写真前列左から斉藤さん、十川さん、須賀さん、西田さん

■和寒町文化団体連絡協議会表彰

文化賞

- 虻川政義さん（フォートクラブ）
- 堀清水千恵子さん（草花の会）
- 鈴木露子さん（北の雲短歌会）
- 吉田雅子さん（コーラスにれ）
- 本林幸久さん（歌謡会）



写真前列左から吉田さん、堀清水さん、虻川さん、窪田会長、鈴木さん、本林さん

和寒産『ゆめぴりか』米-1グランプリで優秀賞



平成25年11月16日（土）、蘭越町で開催された「第3回米-1グランプリinらんこし」において、今回、初挑戦の字日ノ出 富樫教治さんが丹精を込めて生産した「ゆめぴりか」がファイナリスト6名の中に選ばれ見事、優秀賞に輝きました。

全国233点の出展の中から7.8倍の予選を突破。決勝大会では15名の審査員が「味」「香り」「つや」の審査をおこない決勝戦まで進んだものです。

富樫さんは「決勝戦では僅差でグランプリは逃したものの和寒産のお米が全国に通用することが証明できてうれしい。これからも美味しい米づくりで町のPRをしていきたい」と笑顔を見せていました。